



R-net

ed Cross
enkei アールネット

「R-net」の「R」は、レッドクロス (Red Cross) と連携 (Renkei) の「R」です。地域とのネットワークを更に深め、皆様が笑顔になれるよう期待を込めてお届けします。

【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp>

『地域医療連携の集い』を開催します

地域医療連携室室長・副院長 なかがわ 中川 くにとし 国利

当院で行っています診療内容を御紹介すると共に、常日頃から御紹介頂いております地域医療機関との「顔の見える連携」を構築するため、2月8日(金)江陽グランドホテルにて、17回目の『仙台赤十字病院 地域医療連携の集い』を開催致します。そして地域医療機関との連携を深めることにより、より多くの患者さんを御紹介頂き、また当院での医療を要しなくなった患者さんを地域の医療機関に逆紹介する病院となり、地域の限られた医療資源を有効に利用する体制を築いて行きたいと思っております。

極寒の時期ではあり、また御多忙とは存じますが、是非仙台赤十字病院の『地域医療連携の集い』に御参加頂き、当院の医師や看護師などのスタッフとの交流を更に深めて頂きたいと思っております。



* 講演内容などの詳細は本誌3ページをご覧ください。

外科の専門外来のご案内

高齢社会を迎え、各種癌そして胆石症やヘルニア疾患が増加しつつあります。そこで当科では専門外来を設け、患者さんの便宜を図っております。なお手術は毎日行い、患者さんの希望日に入院・手術を行っております。

● 乳腺外来

年間手術件数は60件ほどで、内6割にセンチネルリンパ節生検を、7割で乳房温存手術を行い、癌化学療法は外来で行っております。なお外科医師全員がマンモグラム認定読影医であり、2名が癌治療認定・教育医と、乳癌

診断や癌治療にも精通しております。また癌化学療法認定看護師が常勤する癌化学療法室を備え、外来での癌治療も行っております。

外来日と担当医師：毎週月曜日午後 すすき 鈴木 ゆきまさ 幸正

● 胆石外来

年間手術件数は200件を越え、急性胆嚢炎例、総胆管結石例、上腹部開腹既往例を含む全ての症例に対して腹腔鏡下手術を施行し、また美容的に優れた「単孔」でも

手術をしております。なお累計手術件数は4,600例を越えております。

外来日と担当医師：毎週木曜日午前 なかがわ 中川 くにとし 国利

● ヘルニア外来

年間手術件数は160件ほどで、鼠径ヘルニア、大腿ヘルニア、腹壁癆痕ヘルニア、臍ヘルニアなどに対して、人工膜を用いた修復術を腰椎麻酔下に施行しております。

患者さんの希望に応じて腹腔鏡下手術や局所麻酔下手術、また1泊2日の手術も施行しております。

外来日と担当医師：毎週木曜日午後 なかがわ 中川 くにとし 国利

* 担当医が変更する場合もあります。

放射線科

キンキンに冷え込む日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。放射線科の現状をご紹介します。

胸部や骨などの一般撮影は今も昔も最も検査数が多い基本業務ですが、10年前からデジタル化されております。画像データはサーバーに半永久的に保管されており、フィルムやCDにいつでもおとせます。

胃、胆嚢、尿路などの透視撮影を行うX線テレビは昨年最後のアナログ装置が更新され、4台のX線テレビすべてがデジタル化されました。昨年導入された島津社製X線テレビは「トモシンセシス」と呼ばれる断層撮影機能も搭載されており、主に整形、呼吸器内科領域で用いられております。数十年前広く行われていた「トモ」と呼ばれる断層撮影は一旦すたれましたが、デジタル画像として再び蘇りました。

乳房撮影はフラットパネルディテクタを搭載したデジタル装置を使用しており、4名の優秀な女性診療放射線技師が撮影しております。乳房撮影は増えており、5年前の3倍、平成23年度は年間約3600件でした。

骨粗しょう症を調べる骨塩定量装置は平成23年に更新されました。ホロジック社の全身を撮れる高性能機器で、導入当時は宮城県では6番目、東北地区では22施設目でした。

CT（コンピュータ断層撮影）は平成23年末に更新されました。シーメンス社のハイエンド機種で、被ばくを低減する逐次近似法と呼ばれる機能が宮城県で初めて搭載されました。また、オートプシー・イメージング（Ai、死後画像診断）も行われており、CTで行った場合、頭部から足先まで1mm厚データとして保管されております。

血管撮影はインターベンションと言われる治療を主目的にしたものがほとんどで、治療をしない診断のみの撮影は股関節くらいです。血管の診断は頭部はMR（磁気共鳴

放射線科部長 **岡田 秀人** おかだ ひでと



放射線科スタッフ（すべての技師と常勤医師）



放射線科スタッフ（受付事務と看護師）

画像法)、心臓や腹部は造影CTで3次元表示し、モニター上で回転させながら観察しております。

核医学検査は2008年から始めました。SPECT-CT（スペクトシーティ）と言われるCTと重ね合わせた融合画像を作ることが出来る機種で撮影しています。この機種は宮城県では当院に初めて導入され、現在でも3施設しかありません。

当院では骨シンチが多く、心筋シンチや乳がん術前に行うセンチネルシンチも増えてきました。

MRは1.5T（テスラ）と3Tの2台があり、3Tは宮城県に現在4施設しかありません。MR検査の前に心臓ペースメーカーなどの体内金属の有無をチェックしますが、「保温下着による低温やけど」にも注意が必要です。ヒートテックなどの保温下着には金属繊維が織り込まれており、それが低温やけどを引き起こす危険性があるとされております。MR検査を受ける際は木綿などの下着を着用することになります。

この様に放射線科は機械の進歩と共に毎年変貌し、10年前とは大きく異なります。Simple is bestという言葉がありますが、ますます複雑になるのではなく、よりシンプルになって欲しいと願う毎日であります。今後とも仙台日赤放射線科をよろしく願い申し上げます。



新採用医師の紹介



麻酔科医 **近藤 紀子** こんどう のりこ

1月1日付で着任しました、麻酔科の近藤紀子と申します。2005年に山形大学を卒業し、塩釜市の坂総合病院で研修後、東北大学麻酔科に

入局し現在に至ります。八木山の朝晩の寒さは身に沁みますが、手術室・麻酔科の活気ある毎日とはとても勉強になり、充実の日々です。今後も精進して参りますので、ご指導よろしくお願い申し上げます。



お知らせ

ご迷惑をおかけしますが、病院の事情により、平成25年度中は眼科手術を中止します。



登録医の紹介

南大野田こいけクリニック

- 診療科目 ▶ 小児外科・小児科・内科
- 診療時間 ▶ 月・火・木・金曜日 (9:00~12:30、14:30~18:00)
土曜日 (9:00~13:00)
- 休 診 ▶ 水曜日・日曜日・祝祭日
- 住 所 ▶ 〒982-0015 仙台市太白区南大野田 10-4
- 電話・FAX ▶ 022-247-4228



仙台赤十字病院小児外科に約9年間お世話になった後開業し、家庭医として近くに住んでいる方を中心に1次診療を行って17年経ちました。仙台赤十字病院には、入院治療や専門医の診療が必要と判断した患者さんを、時間外、休日を問わず対応していただき、大変感謝しております。主治医初め、看護師さんなどスタッフの丁寧な対応に、患者さんから褒められることもあります。これからも太白区の基幹病院のひとつとして、頼りにしておりますのでよろしくお願いいたします。

(南大野田こいけクリニック院長: 小池信夫 こいけのぶお)



* 登録医一覧は、希望により当院のホームページに掲載しております。

* 登録医申込みについてもホームページをご覧ください。【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp>

地域医療連携の集い開催のお知らせ

【日 時】: 平成25年2月8日(金) 19:00~

【会 場】: 江陽グランドホテル

【講演内容】: ① 「お酒を大量に飲み過ぎると肝臓はどうなるの?」



【演 者】: 消化器内科・副院長

菅野 厚 かんのあつし



② 「出生前診断の最近の話題」



【演 者】: 第二産婦人科部長

武山 陽一 たけやまよういち



* 本講演会は日本医師会生涯教育講座1単位認定となります。

医師の異動について【退職】

~お世話になりました~

麻 酔 科

さいとう かな
齋藤 可奈

(平成24年12月31日付)

編 集 後 記

旧年中は多くの皆様のご指導、ご鞭撻をいただき、本当にありがとうございました。本年も皆様にとって、素晴らしい、そして爽やかな一年となりますようお祈り申し上げます。今年の干支は「巳」今年も一皮も二皮もむけて、何事にも挑戦し成長していきたいと思っております。地域医療連携室一同一丸となって、たくさんの笑顔と出会えますよう全力で頑張っていきますので、本年も何卒倍旧のお引き立て賜りますようよろしくお願い申し上げます。
(地域医療連携室社会福祉士: 鹿股佳代子 かのまたかよこ)

外来診療担当一覧表 (2月分)

診 療 科 目	月	火	水	木	金	
総合内科	午前	佐藤 泰朗	佐藤 泰朗	山下 和良	佐藤 泰朗	坂本 正寛
	午後	山下 和良	坂本 正寛	坂本 正寛		
腎臓内科	午前		杉本 理絵	山口 裕二		齋藤 陽孝
	午後	齋藤 陽孝	山口 裕二	杉本 理絵		山口 裕二
血液内科	午前	福原 修			福原 修	
	午後		福原 修			
呼吸器内科	午前	岡山 博	清水川 稔	岡山 博	三木 誠	清水川 稔
	午後	応援医師	三木 誠	清水川 稔	応援医師	
消化器内科	午前	佐藤俊裕 (新患) 佐藤俊裕 (再来)	佐藤俊裕 (新患) 菅野 厚 (再来)	大森信弥 (新患) 大森信弥 (再来)	菅野 厚 (新患) 川村雄剛 (再来)	川村雄剛 (新患) 大森信弥 (再来)
	午後	検 査				
循環器内科	午前	若山 美奈子	圓谷 隆治	堀内 久徳	若山 美奈子	大橋 潤子
糖尿病代謝科 (再来のみ)	午前	大学応援医師				大学応援医師
神経内科 (再来は全て予約制)	午前	佐久間 博明		佐久間 博明	大学応援医師	佐久間 博明
禁煙外来	午後		三木 誠			
外科 (再来は全て予約制)	午前	小林 照忠 鈴木 幸正	鈴木 幸正 鈴木 幸幸	高館 達之 小林 照忠	中川 国利 胆石外来	鈴木 秀幸 深町 伸
	午後	中川 国利 乳腺外来	深町 伸 高館 達之	小林 照忠 鈴木 秀幸	高館 達之 ヘルニア外来	鈴木 幸正 小林 照忠
産婦人科 (再来の妊婦検診は、予約制)	午前	谷川原 真吾 佐藤 尚明 中里 浩樹	谷川原 真吾 鈴木 久也 齋藤 美帆	谷川原 真吾 武山 陽一 齋藤 美帆	谷川原 真吾 佐藤 尚明 齋藤 美帆	武山 陽一 鈴木 久也 中里 浩樹
	午後	谷川原 真吾 鈴木 久也 佐藤 尚明	武山 陽一 鈴木 久也 横山 絵美	谷川原 真吾 佐藤 尚明 中里 浩樹	武山 陽一 鈴木 久也 横山 絵美	谷川原 真吾 中里 浩樹 横山 絵美
N I C U (発達神経外来・シナジス外来は、予約制)	午後	シナジス外来 (9月~3月)	発達神経外来 (月1回)	山田 雅明 三条 雅敏	高橋 立子	今井 香織 千葉 洋夫
小児科 (午後は予約制)	午前	永野 千代子 小澤 恭子 千葉 明子	千葉 靖 大久田 隆 高橋 安佳里	田中 佳子 千葉 靖	永野 千代子 大久田 隆 高橋 安佳里	小澤 恭子 千葉 靖 田中 佳子
	午後	千葉 靖 (慢性外来) 田中 佳子 (神経外来) 千葉 明子 (乳児健診) 小澤 恭子 (乳児健診)	田中 佳子 (神経外来) 永野 千代子 (予防接種) 大久田 隆 (予防接種)	速水 俊三 (心臓外来) 千葉 靖 (腎臓外来)	永野 千代子 (慢性外来) 千葉 靖 (腎臓外来) NICU医師 (1ヵ月健診)	
小児外科 (全て予約制)	午前	9:50 から 手術 予定				
形成外科 (予約制)	午後	遠藤 尚文	福澤 太一	遠藤 尚文	遠藤 尚文	福澤 太一 後藤 孝浩
整形外科 (全て予約制)	午前	新患/小児	担当医	担当医	担当医	担当医
		再診	北 純 (股関節・足) 後藤昌子 (股・足・小児)	大山正瑞 (股関節) 後藤昌子 (股・足・小児) 大沼正宏 (膝・スポーツ)	大山正瑞 (股関節) 小池洋一 (肩・スポーツ)	北 純 (股関節・足) 金澤憲治 (肩・スポーツ)
	午後	再診	担当医	担当医	担当医	担当医
		新患	北 純 (股関節・足) 後藤昌子 (股・足・小児) 野口森幸 (股関節・膝) 金澤憲治 (肩・スポーツ)	大沼正宏 (膝・スポーツ) 小池洋一 (肩・スポーツ)	大山正瑞 (股関節) 小池洋一 (隔週) (肩・スポーツ) 大沼正宏 (隔週) (膝・スポーツ) 野口森幸 (隔週) (股関節・膝)	小児外来 北 純 後藤昌子 大山正瑞 (隔週)
皮膚科	午前	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華
	午後	手術 及び 検 査				特殊外来 (予約制)
泌尿器科	午前	太田 章三 當麻 武信	太田 章三 當麻 武信	手術	太田 章三 當麻 武信	太田 章三 當麻 武信
	午後	手術 及び 検 査				
眼 科	午前	愛川 弘子	愛川 弘子 大学応援医師	愛川 弘子 大学応援医師	愛川 弘子	愛川 弘子
	午後	予約の外来 検 査				予約の外来
耳鼻咽喉科 (予約制)	午前	石戸谷 雅子 本間理香子 (10:30~)	石戸谷 雅子 本間 理香子	佐々木 高綱 本間 理香子	石戸谷 雅子 本間 理香子	佐々木 高綱 石戸谷 雅子
	午後	手 術				
歯科口腔外科	午前	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子
	午後	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	手術	長坂 多賀子

* 歯科口腔外科は、手術等により午後は新患受付できない場合がありますのでご了承願います。

* 新患受付：午前8時00分~午前11時00分、午後 0時30分~午後3時00分
 * 再来受付機：午前7時00分~午前11時00分、午前11時30分~午後3時00分

* 健診センター受付：月曜日~金曜日 午前8時30分~午前11時00分
 * 手術等により担当医師が変更、または休診になる場合があります。

R-net 第08号 ■発行日/2013年(平成25年)2月1日 発行者/〒982-8501 仙台赤十字病院・仙台市太白区八木山本町二丁目43番3

● 電話番号代表 022(243)1111 ● 地域医療連携室直通 (電話番号) 070(6496)1112 (FAX番号) 022(243)4718
 【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp>

印刷/東北堂印刷株式会社